

令和5年（2023年）1月12日

新年のご挨拶



医療法人社団 らぼーる新潟

ゆきよしクリニック

（通所リハビリ、訪問リハビリ、訪問看護）

樂いちデイサービス

ショートステイ・ゆきよし とやの

ゆきよし訪問看護ステーション

ケアプラン ゆきよし

社会福祉法人 豊潤舎

昂（特別養護老人ホーム）

新潟県障害者リハビリテーションセンター

理事長 荻荘則幸

明けましておめでとうございます

本年は、兎年です。ぴょんぴょん跳ねて良いことがたくさん来ることを願います。

しかし現実には、なかなか新型コロナの感染がおさまりません。新型コロナが日本で流行してから丸3年が経ちます。

この冬は、年末から、というか10月頃からインフルエンザも出ています。

ゆきよしクリニックでも12月からインフルエンザの検査で陽性になる人が見受けられます。症状は喉の痛み、咳、たん、発熱、関節の痛み、、、ほとんどコロナなのか、インフルエンザなのか見分けがつきません。

コロナウイルスは、インフルエンザと同じにどんどん型を変えて変異します。現在の型のウイルスはとても感染力が強いので多くの人がかかっています。これからはXBB.1.5という型が流行するという予測です。今までで一番感染力が強く、そのため、重症になり亡くなられる確率が低いといわれていても絶対数が大きくなってきています。専門家によるとこのウイルスは地球上から、なくならずにインフルエンザと同じに我々は共存していかないとダメなようです。

そのため感染者数は増えていても経済・社会活動はほとんど最近では制限していません。新潟県のこの3年間の感染者数の累計は40万人を超えてきています、県民の約20%弱がかかってしまいました。ワクチンを接種しているとかかかってしまっても重症になりにくいし、後遺症も残りにくいといわれています。

今後、感染症法上の2類相当から5類に引き下げる案が出ています。そうすると、1番の良い点は医療機関にかかりやすくなるということですが、ワクチンの接種料金、そのほか、医療費が有料になってくる可能性があります。

慎重な議論、検討が必要です。

大切なことは今後も一人一人が健康で免疫力を高めて基本的な感染予防に努めるということしかありません。みんなでコロナに負けないように頑張ってください。